

木葉小便り

令和6年12月26日(木)発行
文責 校長 吉野 新吾



持久走大会(12/12)

正しく理解しようとすることから

12月12日(木)午後、熊本県北部発達障がい者支援センター「わっふる」の樋本氏を講師に招き「発達障がいの理解と関わり方」と題してPTA研修会を実施しました。

周りの期待通り、思い通りに育っていない視点だけで「気になる・育てにくい子」のレッテルをつけてはいないかという点から、発達障

がいの特性理解の必要性を伝えていただきました。お互いを理解し合うことが優しさにつながっていきます。「困った子」から「困っている子」と視点を変えることで、相手に対して何ができるのかを考えていくことにもなるからです。



樋本氏の講話

来年もよろしくお願いします

4月からあつという間の9ヶ月でした。「学校とは、子供が賢くなり、自信のつくところでなければならない」という想いの中で学校経営を進めてきました。



木葉小学校は、子供を 賢くすることができたでしょうか？
子供に 自信をつけることができたでしょうか？

冬休み前集会では、「自分や友達を大切にできましたか？」「勉強をがんばって賢くなれましたか？」と子供たちに問いかけてみました。「はい」としっかり返事を返した子、「どうだったかな？」と考えている子と反応はそれぞれでした。家庭でも話題にしてほしいと思っています。

子供たち・職員のがんばり、保護者や地域の方々の支えのおかげで、冬休みを迎えることができることに感謝します。冬休みは、冬休みにしかできない体験をしてほしいと思っています。子供たちには「いろんな人と交流して、いろんな本を読んで、知らない所を旅して、心を豊かにしてほしい」と、“人・本・旅”を長い休み前に伝えています。今年も本当にお世話になりました。



じぶんともだち
たいせつ

べんきょう
かしこく

ひと ほん たび
人・本・旅

12月28日(土)から1月5日(日)まで学校を閉庁します。 学校には職員は出勤していません。事故・入院・怪我(骨折以上)、その他緊急な問題が生じたら、学校の「事故連絡フォーム」を利用してください。校長・教頭の管理職が対応します。

※「事故連絡フォーム」については、プリントを配付しています。

